

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度6月補正予算

支出科目 款：労働費 項：労政費 目：雇用促進費

## 事業名【新】求職者への総合的な求職支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業人材課 人材確保係 電話番号：058-272-1111(内3293)

E-mail：c11369@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 22,500 千円 (現計予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

| 区 分        | 事業費    | 財 源 内 訳    |            |            |            |     |     |     |            |
|------------|--------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
|            |        | 国 庫<br>支出金 | 分担金<br>負担金 | 使用料<br>手数料 | 財 産<br>収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般<br>財 源 |
| 現 計<br>予算額 | 0      | 0          | 0          | 0          | 0          | 0   | 0   | 0   | 0          |
| 補 正<br>要求額 | 22,500 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0   | 0   | 0   | 22,500     |
| 決定額        |        |            |            |            |            |     |     |     |            |

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

2年余に亘るコロナ禍に加え、原油価格や物価の高騰、円安、国際間取引の不安定化などの影響が全国の様々な企業の経営に打撃を与えており、就業の継続や就活に関する不安を抱える求職者の増加が予測されるため、キャリアカウンセリングに併せた専門家(臨床心理士)によるメンタルサポートや、このような状況下においても採用意欲が高い岐阜県内の企業とのマッチングの機会創出による、県経済及び県民の就業環境の安定化が課題となっている。

### (2) 事業内容

#### ・臨床心理士によるメンタルカウンセリング(2,500千円)

岐阜県総合人材チャレンジセンターの相談窓口で、通常実施しているキャリアカウンセリングに併せ、臨床心理士によるメンタルカウンセリングを実施する。

#### ・本県への就職喚起PR及び就転職イベントの実施(20,000千円)

全国的に就業の継続や就活に関する不安を抱える求職者の増加が見込まれるなか、県内には依然として採用意欲の高い企業があることを好機と捉え、両者のマッチングを図るため、県内外に向けて本県での就職を喚起するPRを行うとともに、就転職イベント(合同企業説明会)を実施する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県内企業に就業を希望する者への支援であり、県負担は妥当。

## (4) 類似事業の有無

- ・地域若者サポートステーション事業：若年無業者（ニート等）の職業的自立を支援、15～49歳を対象
- ・オール岐阜・企業フェス開催事業：就職活動を始める前の生徒・学生を対象
- ・Uターン就活応援事業：県外（特に愛知）に進学した大学生を対象

## 3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額     | 事業内容の詳細                         |
|------|--------|---------------------------------|
| 報償費  | 44     | プロポーザル審査委員 10,800円×4人（千円未満切り上げ） |
| 旅費   | 15     | 同上 3,611円（県内平均）×4人（千円未満切り上げ）    |
| 会議費  | 1      | 同上 150円×4人                      |
| 委託料  | 22,440 |                                 |
| 合計   | 22,500 |                                 |

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

## (1) 各種計画での位置づけ

<新型コロナウイルス感染症「非常事態」総合対策>

## 3 景気経済・生活雇用対策の強化

## (1) 雇用の維持と就労支援

## 【「清流の国ぎふ」創生総合戦略】

## Ⅲ. 具体的な施策

## 1. ひとを育む (5) 地域経済を支える人材の育成・確保

## 【岐阜県成長・雇用戦略2017】

## 2 各重要プロジェクト

## [1] 産業人材確保対策プロジェクト

## (2) 国・他県の状況

## ・メンタルカウンセリング

国（ハローワーク）でも臨床心理士による相談は行っているが、県（ジンチャレ）に支援を求めてきた相談者に対しては、就業相談からメンタル面のサポートまでを俯瞰する一貫した支援を行うことが効果的。近隣県では、若年者や障がい者を対象とした臨床心理士による相談会を実施している。

## ・合同企業説明会

国（ハローワーク）主催では実施していない。近隣県では、若年層を対象とした合同企業説明会を実施している。

## (3) 後年度の財政負担

## (4) 事業主体及びその妥当性

県内企業に就業を希望する者への支援であり、県が事業主体となることが妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

|  |
|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業 |
| <input type="checkbox"/> 継続要求事業            |

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 岐阜県総合人材チャレンジセンター（ジンチャレ）の相談窓口2か所（シンクタンク庁舎、岐阜駅アクティブG）における臨床心理士によるメンタルカウンセリング利用者及び合同企業説明会参加者の県内企業への就職につなげる。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名            | 事業開始前<br>(R) | R2年度<br>実績 | R3年度<br>目標 | R4年度<br>目標 | 終期目標<br>(R) | 達成率 |
|----------------|--------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
|                |              |            |            |            |             |     |
| ジンチャレ利用による就職者数 |              | 464        | 456        | 615        |             |     |

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

|       |  |
|-------|--|
| 令和2年度 | ・取組内容と成果を記載してください。                           |
| 令和3年度 | 令和5年度当初予算にて追加<br>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % |
| 令和4年度 | 令和6年度当初予算にて追加<br>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % |

## 2 事業の評価と課題

## (事業の評価)

|   |  |
|---|--|
| <p>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)<br/>3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</p>  |  |
| (評価)<br>3   | <p>コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響により企業の業績が悪化するなど社会情勢が不安定となっており、メンタル面のサポートを含めた求職者に対する総合的支援や、企業とのマッチング機会創出のニーズは高い。</p> |
| <p>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)<br/>3:期待以上の成果あり<br/>2:期待どおりの成果あり<br/>1:期待どおりの成果が得られていない<br/>0:ほとんど成果が得られていない</p> |  |
| (評価)  |  |
| <p>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)<br/>2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</p>  |  |
| (評価)  |  |

## (今後の課題)

|                             |
|-----------------------------|
| <p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> |
|                             |

## (次年度の方向性)

|  |
|--|
| <p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> |
|  |

## (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

|                                    |       |
|------------------------------------|-------|
| <p>組み合わせ予定のイベント<br/>又は事業名及び所管課</p> | 【〇〇課】 |
| <p>組み合わせる理由<br/>や期待する効果 など</p>     |       |